



平成31年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成30年8月8日

上場会社名 株式会社ヨシックス 上場取引所 東・名
 コード番号 3221 URL http://www.yossix.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役会長兼CEO (氏名) 吉岡 昌成
 (役職名)取締役 管理本部本部長 (氏名) 大崎 篤彦 (TEL) 052(932)8431
 問合せ先責任者 兼 経営企画室室長
 四半期報告書提出予定日 平成30年 8月 13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第1四半期の業績(平成30年4月1日～平成30年6月30日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	4,261	17.6	461	18.8	521	14.9	348	23.1
30年3月期第1四半期	3,623	22.3	388	47.2	453	37.7	282	24.5

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	33.77	33.65
30年3月期第1四半期	27.52	27.36

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第1四半期	9,125	5,686	62.3	551.47
30年3月期	9,190	5,440	59.2	527.97

(参考) 自己資本 31年3月期第1四半期 5,686百万円 30年3月期 5,440百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	6.00	—	10.00	16.00
31年3月期	—	—	—	—	—
31年3月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,837	18.2	901	14.0	1,095	13.7	675	14.3	65.51
通期	18,500	18.0	1,860	13.0	2,240	14.4	1,380	13.0	133.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	31年3月期1Q	10,312,200株	30年3月期	10,304,200株
② 期末自己株式数	31年3月期1Q	261株	30年3月期	261株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	31年3月期1Q	10,309,993株	30年3月期1Q	10,277,637株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、日銀による金融政策や政府による各種政策の継続による効果もあり、企業業績や雇用情勢は大きく改善が見られたものの、個人消費が依然低調に推移した結果、全体的に力強さを欠く状況となりました。

外食業界におきましては、原材料価格の高騰や人材需給の逼迫に伴う人件費の増加、更には消費者の節約志向の高まりや業界内の顧客獲得競争が激化の一途を辿っている等、経営環境は引続き厳しい状況にあります。

このような環境のもと、当社の当第1四半期累計期間の売上高は、4,261百万円となりました。当社の主力業態は「や台や」業態、「や台ずし」業態、「ニパチ」業態及び「これや」業態であり、その中でも「や台ずし」業態を中心に新規出店に努めてまいりました。

「や台ずし」業態は新規出店6店舗、および業態転換1店舗を実施し、店舗数が186店舗（フランチャイズ含む）となり、総店舗数の63.9%を占め、当業態の売上高は3,001百万円となりました。

また均一低価格居酒屋である「ニパチ」業態は新規出店2店舗、及び業態転換1店舗を実施し、店舗数が74店舗となり、総店舗数の25.4%を占め、当業態の売上高は934百万円となりました。

また、串カツ居酒屋である「これや」は業態は、19店舗となり、総店舗数の6.5%を占め、当業態の売上高は185百万円となりました。

以上の結果、店舗数につきましては、新規出店8店舗、業態転換2店舗を実施し、当第1四半期会計期間末の店舗数は291店舗（フランチャイズ含む）となりました。また、当第1四半期累計期間における売上高は4,261百万円（前年比17.6%増）、営業利益は461百万円（同18.8%増）、経常利益は521百万円（同14.9%増）となり、四半期純利益は348百万円（同23.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における総資産は9,125百万円、負債は3,438百万円、純資産は5,686百万円であり、自己資本比率は62.3%となりました。

(流動資産)

流動資産につきましては前事業年度末に比べ131百万円減少し、5,955百万円となりました。これは主に未収入金が73百万円減少したことによるものであります。

(固定資産)

固定資産につきましては前事業年度末に比べ67百万円増加し、3,170百万円となりました。これは主に建物が86百万円増加したことによるものであります。

(流動負債)

流動負債につきましては前事業年度末に比べ296百万円減少し、2,722百万円となりました。これは主に未払法人税等が293百万円減少したことによるものであります。

(固定負債)

固定負債につきましては前事業年度末に比べ15百万円減少し、716百万円となりました。これは主に長期借入金が16百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

純資産につきましては前事業年度末に比べ246百万円増加し、5,686百万円となりました。これは主に利益剰余金が245百万円増加したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期累計期間の業績は、概ね計画通りに堅調に推移いたしましたので、平成30年5月9日に公表いたしました通期業績予想につきまして、現時点での変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,605,442	5,569,138
売掛金	149,991	123,540
完成工事未収入金	1,108	5,123
たな卸資産	137,125	138,168
その他	193,671	119,423
流動資産合計	6,087,339	5,955,393
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,797,024	1,883,111
その他	533,240	527,645
有形固定資産合計	2,330,264	2,410,757
無形固定資産	6,034	5,832
投資その他の資産	767,081	753,812
固定資産合計	3,103,380	3,170,401
資産合計	9,190,719	9,125,795
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	966,204	988,145
1年内返済予定の長期借入金	92,553	85,056
未払金	733,953	747,316
未払法人税等	504,551	211,205
その他	721,605	691,076
流動負債合計	3,018,867	2,722,800
固定負債		
長期借入金	106,227	89,976
役員退職慰労引当金	351,837	358,179
その他	273,536	268,039
固定負債合計	731,600	716,194
負債合計	3,750,468	3,438,995
純資産の部		
株主資本		
資本金	334,279	335,039
資本剰余金	362,384	363,144
利益剰余金	4,742,445	4,987,612
自己株式	△515	△515
株主資本合計	5,438,592	5,685,279
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,658	1,520
評価・換算差額等合計	1,658	1,520
純資産合計	5,440,251	5,686,800
負債純資産合計	9,190,719	9,125,795

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
売上高	3,623,443	4,261,442
売上原価	1,168,514	1,361,017
売上総利益	2,454,929	2,900,425
販売費及び一般管理費	2,066,642	2,439,174
営業利益	388,286	461,251
営業外収益		
協賛金収入	63,624	56,955
その他	1,962	3,302
営業外収益合計	65,587	60,257
営業外費用		
支払利息	69	35
営業外費用合計	69	35
経常利益	453,804	521,473
特別利益		
受取補償金	—	32,565
特別利益合計	—	32,565
特別損失		
固定資産除却損	282	—
特別損失合計	282	—
税引前四半期純利益	453,521	554,038
法人税、住民税及び事業税	164,031	186,735
法人税等調整額	6,632	19,096
法人税等合計	170,663	205,832
四半期純利益	282,858	348,206

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期会計期間から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。